

事業シート（概要説明書）

事務事業名		防犯広報啓発推進事業	事業開始年度	平成7年度
根拠法令		安城市市民安全条例	担当部名	市民生活部
事務区分		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	担当課・係名	市民安全課 防犯係
市長マニフェスト		<input type="checkbox"/> 該当する <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない	作成責任者	安藤義章
事業概要	実施の背景	・犯罪の多発 社会、経済の急激な変化とともに犯罪が多発しています。安城市内においても例外でなく、平成24年度の犯罪発生件数は2,632件、犯罪率(件数/1,000人)は14.62にあって県下ワースト14位にあります。中でも住宅対象侵入盗は294件、犯罪率県下ワースト2位にあり予断を許さない状況です。		
	目的 (何をどうしたいか)	・犯罪の抑止 広報啓発活動の強化、小学生から高齢者まで広く防犯教室を展開、平成17年の安城市市民安全条例の制定により市民、事業者、市の責務を明文化、警察署との連携強化。 また犯罪抑止モデル地区の指定により防犯の自助、共助、公助により、安全安心のまちづくりを展開します。		
	対象 (誰・何を対象に)	・全市民、事業者 小学生未満の市民には直接防犯活動をしていませんが保護者をとおして実施しています。事業者には関係団体をとおして展開します。	対象者数（全市民に対する割合） 人（ 100 % ）	
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施		
		<input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 又は <input type="checkbox"/> 指定管理（委託先又は指定管理者： 警備会社）		
		<input type="checkbox"/> 補助金〔直接・間接〕（補助先： 実施主体： ） <input type="checkbox"/> 貸付（貸付先： ） <input type="checkbox"/> その他（ ）		
事業内容 (手段、手法など市民にわかりやすく説明する)	この事業は警察から犯罪情報を受けて内容分析し、市民へ情報提供をもって防犯意識の高揚とともに防犯活動への参加を啓発します。 1 防犯キャンペーンを展開し、街頭で直接呼びかけます。 2 一人暮らし高齢者に防犯ブザーを配布するとともに直接呼びかけます。 3 夜間パトロール事業を展開し犯罪抑止効果を高めます。 4 駐輪場等に防犯カメラを設置し犯罪抑止効果を高めます。			
※当該事業以下に中・小事業がある場合は、事業費とともに記載				
関連事業 (同一目的事業等)	・ 犯罪被害防止情報提供事業 ・ 安全大会・防犯教室開催事業 ・ 安全防犯活動連携強化事業 ・ 自主防犯組織活動支援事業 ・ 防犯設備支援事業			

事業シート (概要説明書)

事務事業名		防犯広報啓発推進事業				事業開始年度		平成7年度		
		25年度 (予算)		24年度 (決算見込み)		23年度 (決算)		22年度 (決算)		
コスト	事業費合計	12,428 千円		16,604 千円		11,101 千円		16,398 千円		
	事業費内訳 (平成24年度分)	<ul style="list-style-type: none"> ・報償金 (防犯キャンペーン、七夕大使謝礼) 60,000円 ・消耗品費 (啓発品) 780,721円 ・修繕費 (防犯カメラ修繕) 63,000円 ・広告料 (地図マガジンへの広告) 131,250円 ・委託料 (夜間パトロール事業) 12,994,800円 ・工事請負費 (桜井駅駐輪場防犯カメラ5台設置) 2,394,000円 ・負担金 (安城市暴力追放推進協議会) 180,000円 								
	人件費	0.9 人	6,777 千円	0.84 人	6,325 千円	0.54 人	4,066 千円	0.54 人	4,066 千円	
	総事業費	19,205 千円		22,929 千円		15,167 千円		20,464 千円		
財源 内訳	国県支出金	千円		12,995 千円		10,187 千円		15,294 千円		
		国県支出金の内容		愛知県緊急雇用創出事業基金事業費補助金						
	地方債	千円		千円		千円		千円		
	その他特財	千円		千円		千円		千円		
		その他特財の内容								
	一般財源	19,205 千円		9,934 千円		4,980 千円		5,170 千円		
	財源合計		19,205 千円		22,929 千円		15,167 千円		20,464 千円	
事業実績	活動実績	【活動指標名】		単位	H24年度	H23年度	H22年度			
		夜間防犯パトロール		日	364	311	283			
		一人暮らし高齢者への防犯ブザー配布		人	250	240	230			
	単位当たりコスト	街頭キャンペーン実施回数		回	13	12	12			
		委託料	日数	円/日	35,602	32,756	54,042			
		ブザー代金	配布人数	円/人	970	740	569			
	啓発用品代 (ブザー代金除く)	回数	円/回	41,398	25,035	53,402				
事業成果	成果目標 (指標設定理由等)	<ul style="list-style-type: none"> ・犯罪の発生件数 本事業は防犯意識の高揚と防犯活動の参加をもって最終的には犯罪の減少を目的にします。 								
	成果指標	【成果指標名】		単位	H24年度	H23年度	H22年度			
		犯罪発生件数		件	2,632	2,739	3,071			
		犯罪率(件/1,000人)		指数	14.62	15.56	17.19			
事業の自己評価 (今後の事業の方向性、課題等)	<ul style="list-style-type: none"> ・犯罪の発生件数は平成15年の4,619件をピークに平成24年の2,632件まで減少しています。 ・今後とも犯罪発生件数のさらなる減少に向けて継続的に啓発したいと思います。 									
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	<ul style="list-style-type: none"> ・犯罪率は県下14位にあります。依然として高位置にあることが危惧されます。 									
特記事項 (事業の沿革等)	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業は平成7年に開始しています。その後も犯罪発生件数は増加し、平成17年市民安全条例の制定とともに事業も強化しています。 ・更に減少に向けて広報啓発活動に注力していきます。 									

委託・指定管理・補助 対象団体シート (概要説明書)

事務事業名	防犯広報啓発推進事業		
団体名	ユーアイ警備保障(株)		
団体への支出根拠 (選定経過等、支出先の妥当性)	・委託事業 入札により業者選定		
委託・補助の名称	夜間防犯パトロール業務	事業費	12,995 千円
委託・補助の概要説明	・犯罪多発地域を警備員と防犯パトロール認定車両により巡回、各所立ち寄り。 ・緊急雇用創出事業基金事業(県補助金)の活用により実施。		

※以下、法律で財務諸表の公表が義務付けられている団体(出資比率50%以上の団体、社会福祉協議会等)については、必須記入。その他、必要と思われる場合に記入。

当該事業の団体における収支状況 (平成24年度)	収入		支出	
	国からの財政支出金	千円		千円
	県からの財政支出金	千円		千円
	市町村からの財政支出金	千円		千円
	委託料・指定管理料	千円		千円
	補助金	千円		千円
	その他	千円		千円
	その他 ()	千円		千円
総計	千円	総計	千円	

※委託料は設計ベースのため、収入と一致しない場合あり。

団体概要	資本金	千円	役員	(単位:人)	常勤	うち (出向/OB)	非常勤	うち (出向/OB)	監事	うち (出向/OB)
	市出資金	千円		役員						
	出資比率	%		職員						

団体全体の収支状況	収入		支出	
	国からの財政支出金	千円	事業費	千円
	県からの財政支出金	千円	管理費	千円
	市町村からの財政支出金	千円	人件費	千円
	委託料・指定管理料	千円	その他 ()	千円
	補助金	千円	総計	千円
	その他	千円		
	その他 ()	千円		
総計	千円	収支差	千円	

特記事項	負債総額: 円 資本総額: 円 利益剰余金(もしくは欠損金): 円
財務諸表URL	